いつも、インシデント報告ありがとうございます 2017.2.7

京大病院医療安全情報85 【外来での患者間違い】

事例1

外来診察室に他診療科受診予定の患者が誤って入室した。医師は、本来診察予定の患者のカルテで診察を始めたが、おかしいと思い、患者にフルネームで確認した。患者が「はい」と返事をしたため、診察を継続し、処方箋を交付した。診察終了後に患者間違いであったことが発覚した。

事例2

看護師による説明を受けるために待機していた患者をフルネームで呼び出した。返事をした患者を部屋に案内し、再度フルネームで確認したあとに、説明を始めた。しばらくすると、患者から「注射は?」と発言があり、確認すると違う患者であることが発覚した。

他院でも同様の報告があります

日本医療機能評価機構 医療安全情報 NO.25 (2008年12月) より抜粋



インシデント報告に基づいた対策です

京大病院医療安全情報85

外来だからこそ、 名乗らせ確認!

外来ではさまざまなことが起こっています。

呼び出し用PHS受信機で呼び出しても、違う患者さんが入室してきたり・・・まだ誰も呼び出していないのに患者さんが入室してきたり・・・

一旦診察を終了した患者さんが再び戻ってきたり・・・

フルネームで呼び出したら、違う患者さんが返事をしたり・・



お名前をフルネームでお願いします。

患者間違いのインシデントに多いシチュエーション

フルネーム確認をしても、このような聞き方では有効でないこともあります。

●●さんですね?

病院スタッフが 患者氏名を言って確認する



はい

聞き間違い などが発生する